

1 適正運転の実施

- エコドライブマニュアルの作成、配布及び教育、訓練の実施
- エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)
- アイドリング・ストップの徹底
- アイドリング・ストップを徹底するための機器及び車両の導入
デジタル式運行記録計等の活用
- 優良ドライバーの表彰
- その他

2 車両の維持管理

- 日常点検・整備マニュアルの作成、配布
- 日常点検・整備に関する教育、訓練の実施
- 日々の始業点検・定期点検の完全実施
- エアークリーナーの定期的な点検
- 運転日報の作成
- その他

3 公共交通機関の利用の促進

- 鉄道、バス等の公共交通機関の利用
- 自転車、徒歩による移動
- マイカー通勤の禁止
- カーシェアリングの導入
- その他

4 情報化の推進

- 車載端末、PC による配車システムや積載効率の向上に資する情報システムの導入・拡大
- 燃費等の記録管理
VICS 搭載カーナビゲーションシステム等による渋滞回避
- ETC の導入
- その他

5 その他全業種共通の取組

- ISO14001、エコアクション 21 等の環境マネジメントシステムの認証を取得
- 埼玉県環境 SDGs 取組宣言書・報告書の提出、埼玉県 SDGs パートナ登録への参加
- グリーン経営認証の取得
- 環境報告書の作成
- その他

6 共同輸配送の促進

- 物資の集荷、仕分け業務の共同化（積載効率、輸送効率の向上）
- 配送業務の共同化（輸送距離、使用車両の削減）
- その他

7 輸送便数の削減

- 帰り荷の確保等による便数削減、輸送能力の向上
- その他

8 ジャスト・イン・タイムサービスの改善

- 時間指定配送の回数の低減を要請
- その他

9 受注時間と配送時間のルール化

- 受注時間と配送時間の設定（ルール化）
緊急配送をできるだけ避ける（随時配送の廃止）
- その他

10 検品の簡略化

- 検品のルーチン化による時間の短縮
- その他

11 道路混雑時の輸配送の見直し等

- 所要時間や積載率等のデータによる車両使用方法の見直し
効率的なルートを選定
- その他

12 商品の標準化等

- 商品荷姿の標準化
- その他

13 モーダルシフトの推進

- 鉄道輸送の活用
- 海運の活用
- その他

14 物流施設の高度化、物流拠点の整備等

- 既存施設の機械化・自動化など
- 荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備
- 荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備
- 路上駐停車の自粛
- その他

15 特記事項

1 適正運転の実施

- エコドライブマニュアルの作成、配布及び教育、訓練の実施
- エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)
- アイドリング・ストップの徹底
- アイドリング・ストップを徹底するための機器及び車両の導入
- デジタル式運行記録計等の活用
- 優良ドライバーの表彰
- その他

2 車両の維持管理

- 日常点検・整備マニュアルの作成、配布
- 日常点検・整備に関する教育、訓練の実施
- 日々の始業点検・定期点検の完全実施
- エアークリーナーの定期的な点検
- 運転日報の作成
- その他

3 公共交通機関の利用の促進

- 鉄道、バス等の公共交通機関の利用
- 自転車、徒歩による移動
- マイカー通勤の禁止
- カーシェアリングの導入
- その他

4 情報化の推進

- 車載端末、PC による配車システムや積載効率の向上に資する情報システムの導入・拡大
- 燃費等の記録管理
- VICS 搭載カーナビゲーションシステム等による渋滞回避
- ETC の導入
- その他

5 その他全業種共通の取組

- ISO14001、エコアクション 21 等の環境マネジメントシステムの認証を取得
- 埼玉県環境 SDGs 取組宣言書・報告書の提出、埼玉県 SDGs パートナー登録への参加
- グリーン経営認証の取得
- 環境報告書の作成
- その他

6 共同輸配送の促進

- 物資の集荷、仕分け業務の共同化（積載効率、輸送効率の向上）
- 配送業務の共同化（輸送距離、使用車両の削減）
- その他

7 輸送便数の削減

- 帰り荷の確保等による便数削減、輸送能力の向上
- その他

8 ジャスト・イン・タイムサービスの改善

- 時間指定配送の回数の低減を要請
- その他

9 受注時間と配送時間のルール化

- 受注時間と配送時間の設定（ルール化）
- 緊急配送をできるだけ避ける（随時配送の廃止）
- その他

10 検品の簡略化

- 検品のルーチン化による時間の短縮
- その他

11 道路混雑時の輸配送の見直し等

- 所要時間や積載率等のデータによる車両使用方法の見直し
- 効率的なルートを選定
- その他

12 商品の標準化等

- 商品荷姿の標準化
- その他

13 モーダルシフトの推進

- 鉄道輸送の活用
- 海運の活用
- その他

14 物流施設の高度化、物流拠点の整備等

- 既存施設の機械化・自動化など
- 荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備
- 荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備
- 路上駐停車の自粛
- その他

15 特記事項